

令和3年2月5日 情 報 基 盤 部

## 気象データの配信障害について (第3報)

1月26日に発生した気象データの配信障害について、さらなる検証を 実施し、設定等の確認体制及び作業管理体制を強化する等の再発防止策を とりまとめましたので、お知らせします。

1月26日に発生した気象情報伝送処理システム(アデス)の東日本システム (東京都清瀬市に設置。以下、「東アデス」という。)の障害による気象データの 配信障害について、1月29日に発表した3つの原因の詳細な検証を実施し、設 定等の確認体制及び作業管理体制を強化するとともに、障害時の作業・連絡手順 の確認・見直しを行うなど再発防止策をとりまとめました。

気象庁では、再発防止策を徹底し、今後のシステムの整備・運用を着実に実施するとともに、万が一、不測の事態が発生した場合には、強化した体制のもと、 迅速な対処・利用者等への情報提供を実施して参ります。

改めて、国民及び関係の皆様に多大なるご迷惑をおかけしましたことを深く お詫びいたします。

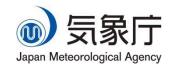
#### 1 東アデス障害の原因

#### 経緯・要因

現在進めている次期通信ネットワークの整備において、ネットワーク機器の設定が誤っていたことが障害を引き起こした直接の原因です。また、庁内の体制としてネットワークの設定の確認を2名で行っていましたが、整備中の次期通信ネットワークにおける多数の設定確認作業がこの2名に集中し、作業量に応じた体制拡充を実施しなかったことにより、誤りを事前に発見できませんでした。

#### 再発防止策

次期通信ネットワークの設定情報については、これまでの確認作業を2名から8名に増強し、ネットワーク全体の再点検を実施しました。また今後は、整備作業の各段階において要員を柔軟に強化することで、必要な確認を実施します。



## 2 西アデスと支援センター東京システムが接続できなかった原因

## 経緯・要因

東アデス全体が障害となった際、速やかに西日本システム(大阪市に設置。 以下、「西アデス」という。)で業務を継続するために、東アデスに接続して いる多数の各種システムを一括して西アデスに接続切り替えする機能があ り、当日もその機能を用いて切り替えを実施しました。しかし、この機能の 設定に、昨年9月から運用を開始した気象業務支援センター(以下、「支援 センター」という。)東京システム(虎ノ門庁舎)が含まれていませんでし た。

また、西アデスに支援センター東京システム(虎ノ門庁舎)が接続されていないことを覚知し、大阪管区気象台において接続作業を試みましたが、この作業状況について支援センターに連絡できておらず、同時に必要となる支援センターの接続作業が行われませんでした。

さらに、障害発生時に全体の状況を管理する部署に作業や問合せが集中し、 支援センターとの接続に係る状態確認と、必要な指示が十分にできていない 状況が確認されました。

## 再発防止策

東アデス障害時に運用を西アデスへ確実に切り替える作業・連絡手順(アデスの一括接続切り替えを含む)について再確認・見直しを実施しました。また、今後予定しているシステム整備に係る作業・運用手順を再確認・修正しました。

さらに、作業を実施する際の確認に係る体制を強化するとともに、障害発生時において適切な判断・指示を確実に実施できるよう、全体の状況を管理する部署の体制を強化しました。

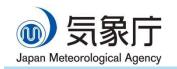
## 3 地震情報が支援センター東京システムに未配信となった原因

# 経緯・要因

東アデスが復旧した際には、地震火山関係のシステム(アデス同様に東西2か所に設置)と支援センターの東京システムの両方の接続を、同時に東アデスへ切り戻す必要があります。

しかし今回は、障害発生時に全体の状況を管理する部署に作業や問合せが 集中していたことにより、東アデスの状態確認と関連部署への連絡・情報共 有が不十分でした。

また、西アデスに配信された地震火山関係の情報が東アデスに転送され、 その情報が支援センターの東京システムに配信されるという誤認もあり、地 震火山関係のシステムの東アデスへの接続切り戻し作業を行っていません



でした。

その結果、地震火山関係のシステムから発表した情報が東アデスに配信されず、支援センターの東京システムに提供されない状態となっていました。

## 再発防止策

障害発生時において適切な判断・指示を確実に実施できるよう一連の作業 全体の状況を管理する部署の体制を強化しました。【2項の再発防止策の再 掲】

また、地震火山関係のシステムとアデスとの接続形態について再度確認し関係者に周知徹底しました。

#### 4 不測の事態への対応体制の強化

現在、気象庁では、基盤的なネットワークやシステムの高度化を進めており、 これらの更新作業においては、1~3の再発防止策を徹底し、確実に進めて参り ます。

また、万が一、不測の事態が発生した場合には、強化した体制のもと、迅速な対処を行うことで影響を最小限にとどめつつ、状況について速やかに利用者等へ情報提供を実施いたします。

問合せ先:情報基盤部 情報政策課 入船・清重

電話 03-6758-3900 (内線 3105・3106) FAX 03-3584-8625

図 1 西アデスと支援センター東京システムが接続できなかった状況 (26日17時18分時点)

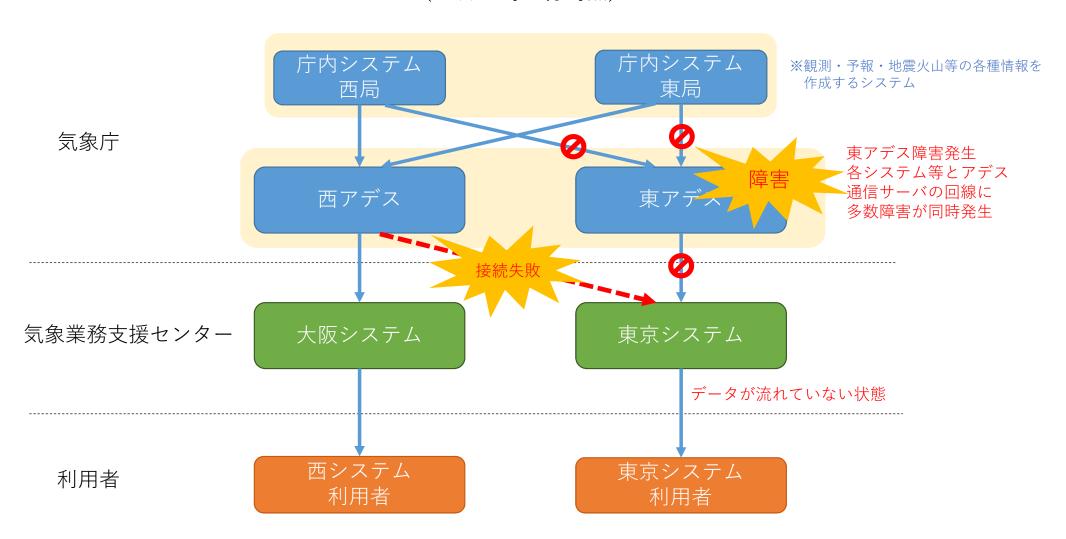


図 2 地震火山関連の情報が支援センター東京システムに未配信となっている状況 (26日18時29分~27**日**03**時**35**分**)

